

サービス改善計画書

策定日：令和 8年 1月30日
 事業・サービス名：保育サービス
 施設・事業所名：大津市立膳所保育園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
II-3 人事管理 II-3-(1)①職員の就業状況や意向を反映し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	b	・職員間での共有の会議、事務作業など正規職員の業務が多忙のため、勤務時間内に終えることが難しい状況である。	・各職員の業務内容や業務量の可視化し、職員間で共有して引き続き時間内でノンコンタクトタイムを作る工夫をしていく。	令和8年度中	園長 (代表保育士)	特になし
III-5 子育て支援 III-5-(2)保護者等の支援 ②家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の未然防止に努めている。	b	・「保育所等の職員による虐待に関する通報義務等」や、「大津市児童虐待防止マニュアル(R7改訂版)」の内容について職員への研修ができていないので、機会を設ける必要がある。	・引き続き、こどもの人権や虐待防止を意識して研修を行い、未然防止に繋げていく。また、改訂された「児童虐待防止マニュアル」についても学習していく。	令和8年度 4月中	園長 (代表保育士)	特になし
V-1 地域の福祉向上のための取組 V-1-(2)地域の福祉ニーズに基づく公益的な事業・活動を行っている。 ②災害発生時には、福祉避難所として、地域住民の福祉のために貢献する体制を構築している。	b	・福祉避難所としての役割は職員で周知している。災害時に備えての具体的な取り組みについては、業務継続計画に基づいて、災害時職員が主体的に動けるように想定した訓練が必要がある。	・危機管理マニュアルと共に業務継続計画を元に、災害時に対する備えを整え、災害時にはどの職員も自分の役割を理解し、想定した訓練を行い主体的に動けるようにする。	令和8年度 6月中	園長 (代表保育士)	特になし